

平成30年度

事業計画

平成30年 2月 1日から
平成31年 1月31日まで

一般財団法人世界少年野球推進財団

平成30年度事業計画

平成30年度、第28回目となる世界少年野球大会は、島根県松江市で開催予定。島根県では初開催。中国地方では2003年の山口大会以来15年ぶりの開催となる。島根県及び松江市と連携を取りながら、都市部での大会とは違った良さを参加者を感じてもらい、オリンピックに向けてさらに野球を盛り上げるきっかけとなるような大会にしていきたい。

国内での野球教室は、平成30年度もJA全農WCBF少年野球教室と三井ゴールデン・クラブ野球教室を中心に全国各地で行う。

また、グッズ販売も、定番商品から各球団スポット商品まで幅広く販売を行い、引き続き女性や子供のファン層の拡大を目指していきたい。

1. 世界少年野球大会の開催事業

「第28回世界少年野球大会 島根大会」の開催 ※以下全て予定

- | | |
|----------|---|
| (1) 大会趣旨 | 全世界に正しい野球を普及、発展させると同時に世界の少年少女たちの国際交流を通して参加者の相互理解を深め、世界平和の促進に寄与する。 |
| (2) 主 催 | 一般財団法人世界少年野球推進財団
島根県
松江市
公益財団法人日本野球連盟 |
| (3) 実施主体 | 第28回世界少年野球大会 島根大会実行委員会 |
| (4) 主 管 | 世界野球ソフトボール連盟 (WBSC) |
| (6) 後 援 | 総務省 外務省 厚生労働省 経済産業省 国土交通省
スポーツ庁 公益財団法人全日本軟式野球連盟
NHK NHKグローバルメディアサービス
朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 |
| (7) 協 力 | 一般財団法人全日本野球協会
公益財団法人全日本大学野球連盟
日本プロフェッショナル野球組織
アメリカ・メジャーリーグ・ベースボール (MLB) |
| (8) 大会概要 | ① 世界野球ソフトボール連盟 (WBSC) の選任コーチによる野球教室の開催。海外及び国内から参加する少年少女たちに野 |

平成30年度事業計画

球の基本を教える。

- ② 開催地の少年野球チームと、海外の少年野球チームが、当財団が定めたルールに従って国際交流試合を行い、技術の向上を目指すとともに親善を深める。
- ③ 世界各国の少年少女が、島根県内各地で行われる交流行事を通して親交を図る。また、地域の景勝地などを訪れ、日本の文化に対する理解を深める

(9) 期 間 2018年8月1日(水)～9日(木) (8泊9日)

(10) 内 容

【野球教室】

- 1) 会 場 松江市 深田運動公園野球場・鹿島総合体育館多目的広場
- 2) 宿 舎 出雲市 島根県立青少年の家(サン・レイク)
- 3) 参 加 者
 - a) 海外各国 子ども5名 シャペロン1名
 - b) 日本全国枠参加者 開催県枠参加者
 - c) WBSCコーチ
 - d) ホストスタッフ
 - e) アシスタントコーチ
 - f) スポークスパーソン
 - g) 組織委員 実行委員 事務局
- 4) 参加国・地域 日本を含む 計13か国

【国際交流試合】

- 1) 会 場 松江市 松江市営野球場
- 2) 宿 舎 出雲市 島根県立青少年の家(サン・レイク)
- 3) 参加チーム 海外1か国、日本地元6チーム

【交流行事】 島根県内各地で検討中

2. 少年野球教室、指導者講習会の開催事業

(1) JA全農WCBF少年野球教室 *平成5年から毎年開催

全国農業協同組合連合会(JA全農)が特別協賛、当財団が主催して毎年開催している野球教室。全国農協食品株式会社と全農パルライス株式会社、JA全農青果センター株式会社、JA全農たまご株式会社、JA全農ミートフーズ株式会社、全農チキンフーズ株式会社、雪印メグミルク株式会社の7社の協賛を得ている。

平成30年度事業計画

教室では講師のプロ野球OBが小中学生に投げる、捕る、打つ、走る、の基本を指導。少年野球指導者には正しい練習方法や指導方法などを教える。また、トレーナーによる正しいトレーニング方法の指導や、保護者を対象とした管理栄養士による栄養講座を併せて開催する。平成30年度は全国各地で計6回を予定。

【平成30年開催地】

1. 4月21日(土) 沖縄県那覇市 沖縄セルラースタジアム那覇
2. 5月19日(土) 大分県別府市 別府市民球場(稲尾和久記念館)
3. 6月16日(土) 福井県敦賀市 敦賀市総合運動公園野球場
4. 7月14日(土) 鳥取県鳥取市 鳥取市営美保球場
5. 9月29日(土) 神奈川県平塚市 ※会場調整中
6. 11月17日(土) 大阪府八尾市 八尾市立山本球場

(2) 三井ゴールデン・クラブ野球教室 *平成22年から毎年開催

プロ野球セ・パ両リーグで、年間を通してそれぞれのポジションで優れた守備をした選手に「三井ゴールデン・クラブ賞」を贈っている三井広報委員会(三井グループ企業24社)が主催し、当財団が特別協力する野球教室。

けがをしない正しい練習方法を、実技と講義を通して少年野球の指導者に身につけてもらうのが目的。講師は三井ゴールデン・クラブ賞の受賞者とトレーナー。

平成30年度は2回開催予定。

【平成30年開催地】

1. 3月31日(土) 愛媛県松山市 松山中央公園マドンナスタジアム
2. 北陸地方、仙台、鹿児島等で調整中

(3) 大正製薬野球教室

大正製薬株式会社と当財団の共催による野球教室。東京・中野リトルリーグ所属の小学生を対象に、プロ野球OB選手が講師になって年1回、埼玉県所沢市内の中野リトルリーグ専用球場で開催している。本年度も4月頃開催の予定。日時等詳細は調整中。

(4) WCBF野球教室

現在、平成30年度の予定はない。

3. 会報の発行事業

当財団の活動状況や事業内容、財団設立の目的、理念などを幅広く広報する事を目的に、「WCBF会報」を年間2回発行する。

平成30年度事業計画

様式 B5版 カラー印刷
発行部数 各4,000部
発行日 平成30年 6月 1日付(51号)
平成30年12月 1日付(52号)
配布先 関係機関、団体 協賛企業 寄付者
WCBF会員(個人、法人、構成団体)
マスコミ 関係官庁 野球団体 大会参加者など

4. グッズ等の企画、製造、販売事業

平成30年度もサンリオのキャラクターを生かしたプロ野球12球団のグッズの販売を行う。

昨年優勝した広島東洋カープ、福岡ソフトバンクホークス、また大躍進した横浜ベイスターズを中心に、人気などを分析しながら球団ごとのグッズの販売計画をたて、開幕からの販売に備えていく。

例年、大人から子どもまで幅広い年齢層に人気の、サンリオキャラクターをあしらったアクセサリやタオル、ぬいぐるみ、文具等は、30年度もプロ野球のキャンプ・インに合わせて発売する。また、平成24年度から始めた各球団スポット企画や、球団オリジナル企画商品を増やして売上げアップを図る。

5. 会員の拡大

より安定した運営を目指して、主に個人会員や法人会員の拡大を図る。

6. その他

(1) 理事会(予定)

1) 平成30年度第1回定時理事会

日時：平成30年3月下旬

2) 平成30年度第2回理事会

日時：平成31年1月中旬

(2) 評議員会(予定)

1) 平成30年度第1回定時評議員会

日時：平成30年4月中旬

2) 平成30年度第2回評議員会

日時：平成31年1月下旬